ご家庭に持ち帰り、ご家族とご一緒にお読みください

健保だより

2018年3月
第220号

広島県自動車販売健康保険組合
〒733-0036　広島市西区観音新町2-4-25　TEL (082) 292-8643　FAX (082) 292-8779

第106回組合会が開催されました

去る２月20日に第106回組合会が開催され、平成30年度事業及び収入支出予算などについて承認されました。

平成30年度予算のお知らせ

健保財政は厳しい状況下でも保険料率を維持

収入支出予算額
- ● 予算総額　21億9,717万円
- ● 経常収支差額　▲8,520万円

平成30年度保険料率

健康保険	介護保険
100/1,000	16.8/1,000

当健康保険組合の平成30年度の予算編成は、保険料率を維持したことなどにより、経常収支額は▲8,520万円の赤字を計上しました。

厳しい健保財政の要因となっているのが医療費増による保険給付費の増加や高齢者医療制度への支援金・納付金など、健保組合が必ず負担しなければならない義務的経費です。高齢者医療への納付金は、前年度より約4,800万円減少したものの、保険料収入に占める割合は依然として50％を超え、厳しい健保財政の最大の要因となっています。

高齢化がピークを迎える2025年に向けて、義務的経費が増大することは確実で、健保組合にとっては財政運営の展望を見通すことが難しい情勢です。このような状況は、全国の他の健保組合も同様で、支出増に見合った収入を確保するために、多数の健保組合が保険料率の見直しに頼らざるを得ない状況に追い込まれています。

このような財政状況でありますが、当健保組合としましては、日本が世界に誇る国民皆保険制度の一翼を担うという責任の下、皆様の健康と安心な暮らしをお守りするために、健康寿命の延伸と医療費の適正化を進めることが今後の高齢社会に向けての重要な使命と考えています。今年度も特定健康診査や特定保健指導など、「データヘルス計画」に基づく効果的な保健事業に取り組んでまいります。

皆様におかれましても、ご自身の健康意識を高めていただき、日々の健康づくりに加え、セルフメディケーション税制を活用した市販薬の利用及び積極的なジェネリック医薬品の利用などにより、さらなる医療費の節減に向けご協力をお願いいたします。

■平成30年度　収入支出予算概要

健康保険分

収入（千円）

保険料	2,048,080
基本保険料	1,006,940
特定保険料	1,041,140
国庫負担金収入	815
調整保険料	24,736
繰越金	85,871
繰入金	3
国庫補助金収入	604
財政調整事業交付金	36,001
利子収入・雑収入等	1,063
合計	2,197,173

支出（千円）

事務費	42,264
保険給付費	976,677
納付金	1,036,821
前期高齢者納付金	594,242
後期高齢者納付金	433,274
その他（退職者給付拠出金等）	9,305
保健事業費	74,450
財政調整事業拠出金	24,736
連合会費	1,600
積立金	3,500
雑支出・その他	458
予備費	36,667
合計	2,197,173

経常収支差引額	▲85,203千円

介護保険分

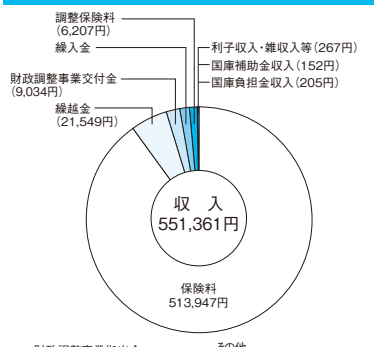
収入（千円）

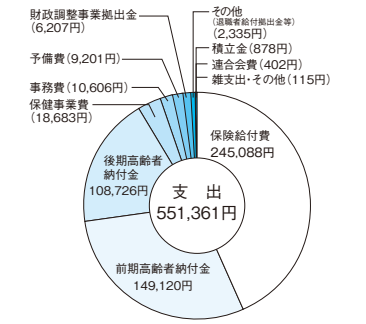
保険料	195,405
繰越金	3,500
繰入金	1
国庫補助金受入	1
雑収入	5
合計	198,912

支出（千円）

介護納付金	196,753
還付金	30
積立金	0
雑支出	1
予備費	2,128
合計	198,912

被保険者１人当たりでみると





◎　平成30年度の特定健康診査、日帰り人間ドックを４月から実施しますので、その概要をお知らせします
～今年度から尾道地区でも受検可能～

40歳以上の被扶養者を対象とした特定健康診査及び35歳以上の被保険者、被扶養配偶者を対象とした日帰り人間ドック（特定健康診査の検査項目が含まれています。）を次のとおり実施します。

１．特定健康診査

①　対象者

40歳以上（昭和54年3月31日以前生まれの方）の被扶養者。

②　健診項目

必須項目

○ 質問票（服薬歴、喫煙歴等）
○ 身体計測（身長、体重、ＢＭＩ、腹囲）
○ 理学的所見（身体診察）
○ 血圧測定
○ 血液検査
　・脂質検査（中性脂肪、ＨＤＬコレステロール、ＬＤＬコレステロール）
　・血糖検査（空腹時血糖又はＨｂＡ１ｃ）
　・肝機能検査（ＧＯＴ、ＧＰＴ、γ－ＧＴＰ）
○検尿（尿糖、尿淡白）

詳細な健診の項目

※一定の基準のもとで、医師が必要と判断した場合に実施されます。
○心電図検査
○眼底検査
○貧血検査（赤血球数、血色素量、ヘマトリック値）
○腎機能検査（血清クレアニチン、ｅＧＦＲ）

③　実施時期

実施時期は、４月から翌年２月まで。

④　健診費用

自己負担はありません。

２．日帰り人間ドック

①　対象者

35歳以上（昭和59年４月１日以前生まれの方）の被保険者および被扶養配偶者。

マンモグラフィーによる乳がん検査は40歳以上の方。前立腺検査は50歳以上の方が対象です。

②　健診項目

一般健診

○ 質問票	○ 血液検査
○ 身体計測	○ 眼底検査
○ 理学的検査	○ 肺機能検査
○ 視力・聴力検査	○ 心電図検査
○ 血圧測定	○ 胸部・胃部検査
○ 尿・便検査	○ 腹部超音波検査

※健診の内容等は、健診機関によって異なる場合があります。

付加検査

○ 乳がん・子宮がん検査
○ 肝炎ウイルス検査（Ｂ型・Ｃ型）
○ 前立腺特異抗原検査（前立腺がん検査）

③　実施時期

実施時期は、４月から翌年２月まで。
（済生会呉病院のみ４月から５月及び１月から３月15日までが受検期間となっています。）

④　健診費用

一般健診費用の自己負担額は、被保険者本人、被扶養配偶者ともに9,000円となっております。

付加検査費用につきましては、健診機関によって自己負担額が違いますので、詳細は健保組合又は事業所の健康保険事務担当へお尋ねください。

⑤　健診結果の通知

特定健康診査、日帰り人間ドックを受検された方へは、健診機関から受検者本人宛健診結果を封書で通知するほか、健保組合にも実施結果報告に併せて健診結果票の写しを提出していただき保管しています。

なお、健保組合の管理する健診結果票は、当健保組合の「個人情報保護管理規程」等に基づき慎重に取り扱い、特定保健指導及び健診結果の分析などに限定して使用させていただきます。

３．健診機関のご案内

平成30年度の特定健康診査・日帰り人間ドックは次頁の健診機関で受検できます。

昨年までの健診機関に加え、新たに尾道地区で受検できるようになりました。

なお、胃部検査において、胃バリウム検査を内視鏡検査に代える場合、健診機関によって差額料金（自己負担）がかかりますのでご留意ください。

また、日帰り人間ドックと同時に**脳ドック**受検が可能な健診機関をお知らせしますので、参考にしてください。

おって、県外の事業所勤務の被保険者、県外にお住まいの被扶養者は、県外の健診機関でも受検できますので、詳細は健保組合又は事業所総務担当課へお尋ねください。

健診機関で特定保健指導を案内されたら

費用は健康保険組合が全額負担します。

メタボから脱却！
生活習慣病に繋がるリスクをなくそう！！！

特定保健指導の目的は

健康保険組合が実施する日帰り人間ドック等の健診により生活習慣病の発症リスクの高い方に、食事や運動などの生活習慣を改善するためのサポートをし、将来、糖尿病や脳卒中を引き起こさないよう早い時期から予防することを目的としています。

健診機関での特定保健指導実施方法

健康保険組合と特定保健指導の委託契約を結んでいる健診機関（**次頁の健診機関一覧表参照**）にて日帰り人間ドック等の健診を受検された40歳以上の方でメタボ該当者等に該当すれば、検査当日又は後日に健診機関より案内があります。検査当日に保健指導を受けるか又は日程調整して後日受けていただきます。

これまで保健指導の案内が来ても受けたことのない方へ

生活習慣改善の目標設定では、「仕事で不規則な生活になっている」「運動の時間がとれない」「付き合いでお酒が欠かせない」などの**個人のライフスタイルを尊重しながら、無理のない目標を、保健師等のプロと一緒に決めて行います。**

さらに自費でこのような指導を受けようとするとかなりの費用がかかりますが、**無料で受けられるのですから、このチャンスを生かしてください。**

健診機関一覧（特定健康診査、日帰り人間ドック、特定保健指導）　平成30年度

地区	健診機関名	所在地 連絡先	受検上の留意点		脳ドック同時受検		特定保健指導
			特定健康診査	胃内視鏡検査差額料金（税込）	可否	脳ドック費用（税込）	
広島	一般財団法人広島県環境保健協会 健康クリニック	〒730-0803 広島市中区広瀬北町９-１ ☎082(232)4857	○	3,888円	○	27,756円	○
	一般財団法人広島県集団検診協会 ＜メディックス広島健診センター＞	〒730-0051 広島市中区大手町１-５-17 ☎082(248)4115	○	無料	○	21,600円	○
	医療法人健康倶楽部 健康倶楽部健診クリニック	〒730-0051 広島市中区大手町３-７-５ ☎082(249)7011	○	3,240円	○	37,800円	○
	医療法人社団 おおうち総合健診所くにき内科	〒730-0051 広島市中区大手町３-６-12 ☎082(542)5810	○	2,160円	○	27,000円	×
	医療法人広島健康会 アルパーク検診クリニック	〒733-0834 広島市西区草津新町２-26-１ ☎082(501)1115	×	7,100円	○	32,400円	×
	医療法人社団朋和会 西広島リハビリテーション病院	〒731-5143 広島市佐伯区三宅６-265 ☎082(924)1116	○	2,160円	×		○
	医療法人恒和会 東部健診センター	〒736-0082 広島市安芸区船越南３-24-27 ☎082(823)3333	○	無料	○	27,000円	○
	医療法人社団ヤマナ会 広島生活習慣病・がん健診センター幟町	〒730-0016 広島市中区幟町13-４ ４階 ☎082(224)6661	○	無料	○	16,200円	○
	公益財団法人広島県地域保健医療推進機構 総合健診センター　施設健診所	〒734-0007 広島市南区皆実町１-６-29 ☎082(254)7146	○	無料	○	22,680円	○
	医療法人グランドタワーメディカルコート ライフケアクリニック	〒730-0012 広島市中区上八丁堀４-１ ４Ｆ ☎082(227)3366	○	5,400円	○	27,000円	×
	医療法人社団　朋仁会 広島中央健診所	〒730-0013 広島市中区八丁堀10-10 ☎082(228)1177	×	4,860円	○	27,000円	○
	公益財団法人 広島原爆障害対策協議会 健康管理・増進センター	〒730-0052 広島市中区千田町3-8-6（広島市総合健康センター内） ☎082(243)9601	○	無料	○	27,000円	○
	医療法人社団ヤマナ会 広島生活習慣病・がん健診センター大野	〒739-0422 廿日市市大野早時3406-５ ☎0829(56)5505	○	無料	○	16,200円	○
呉	社会福祉法人恩賜財団広島県済生会 済生会呉病院	〒737-0821 呉市三条２-１-13 ☎0823(21)1601	○	無料	○	20,600円	○
東広島	医療法人社団ヤマナ会（東広島記念病院） 広島生活習慣病・がん健診センター東広島	〒739-0002 東広島市西条町吉行2214 ☎082(423)6662	○	無料	○	16,200円	○
三原	社会医療法人里仁会 興生総合病院	〒723-8686 三原市円一町２-５-１ ☎0848(63)5512	○	2,160円	○	27,000円	○
尾道	尾道市立総合医療センター 尾道市立市民病院	〒722-8503 尾道市新高山3-1170-177 ☎0848(47)1155	○	胃内視鏡検査のみ（無料）	○	21,600円	○
福山	医療法人社団仁恵会 福山検診所	〒720-0077 福山市南本庄５-11-１ ☎084(926)2580	○	3,240円	×		○
	公益財団法人 中国労働衛生協会	〒721-0942 福山市引野町５-14-２ ☎084(941)8210	○	3,240円	×		○
	一般社団法人 福山市医師会健康支援センター	〒720-0032 福山市三吉町南２-11-25 ☎084(921)0035	○	3,780円	×		○
三次	市立三次中央病院健診センター	〒728-0023 三次市東酒屋町10531 ☎0824(65)0620	×	無料	×		×

※　特定健康診査のみの受検は、特定健康診査欄に○表示のある健診機関で実施できます。
※　「胃内視鏡検査差額料金」欄の料金は、胃内視鏡検査を受けた場合の追加の自己負担額。無料は胃内視鏡検査を受けても追加の自己負担はありません。
※　上記の健診機関では、日帰り人間ドック受検の際に、希望により乳癌、子宮癌検査、肝炎型ウイルス（B型・C型）検査、前立腺特異抗原検査などの付加検査が受けられますが、健診機関によって、検査項目、検査曜日などが異なることがありますのでご留意ください。
※　日帰り人間ドックと同時に脳ドック受検可能な健診機関は脳ドック受検可否欄に○表示のある健診機関です。脳ドック料金に差がありますが、健診機関によって検査内容等が異なるためです。検査内容等は各健診機関へお問い合わせください。なお、**脳ドック費用は全額自己負担となります。**
※　特定保健指導を受けられる健診機関は特定保健指導欄に○表示のある健診機関です。

■平成30年度　保健事業計画

① 特定健康診査・特定保健指導

40歳以上75歳未満の被保険者、被扶養者を対象に、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した特定健康診査を実施します。（日帰り人間ドック受検者にあっては、その健診をもって実施に代えます。）

また、特定健康診査の結果から、生活習慣病の発症リスクが高く、生活習慣の改善による生活習慣病の予防効果が多く期待できる方に対して、保健師等により生活習慣を見直すサポートをします。

② 機関誌の発行

年４回程度発行し、被保険者全員（任意継続被保険者は除く）に配布します。医療保険制度のしくみや健保組合の現状、健康づくりや、疾病予防対策などの情報を提供し、また健康保険の事務手続きなど、幅広い内容の記事を掲載し、健保組合を身近に感じていただける機関誌をめざしています。

③ 健康者・健康家族表彰

日頃から健康管理に注意され、１年間、医療機関に一度もかからなかった被保険者や健康家族を表彰します。

④ 後発医薬品の使用促進

ジェネリック医薬品のメリットなどを被保険者等に周知を図るとともに、ジェネリック医薬品減額通知サービスの実施などにより、医療費節減のための対策を図っていきます。

⑤ 疾病予防対策

生活習慣病予防のための特定健康診査・日帰り人間ドック（乳がん、子宮がん、肝炎（Ｂ型・Ｃ型）、前立腺がん検査を含む。）を実施し、対象者全員の受検を呼びかけ、病気の早期発見、早期治療・生活習慣の改善を推進します。

また、日帰り人間ドック受検対象年齢未満の方などを対象に、ご自宅で検査できるがん（郵送）検診の受診を呼びかけます。

さらに、かぜ予防のうがい薬などの配付、インフルエンザ予防接種費用の助成、家庭常備薬の有償斡旋などを行います。

⑥ 医療費通知の送付

被保険者やそのご家族の方々に、医療機関で治療を受けられた医療費を通知し医療費について関心をもっていただくとともに、正しく請求されているかどうかをチェックしていただくものです。

⑦ 体育奨励事業

健康保険組合広島連合会との共同事業である軟式野球大会、健康ウォーキングへの参加を積極的に呼びかけます。

⑧ 各種情報の提供及び訪問支援事業

医療機関の受診が多い乳幼児を養育する被保険者等に対して健康管理等の情報を提供し、高齢者家庭の訪問指導、健康相談を実施し、疾病予防と医療費節減に取り組みます。

⑨ データヘルス計画の実施

診療報酬明細書・健診データ等の医療情報を活用し被保険者・被扶養者の健康管理、健康づくり、疾病予防対策など保健事業を効果的・効率的に実施します。

～インフルエンザ予防接種費用を助成しました～

健康保険組合では、かぜ予防対策事業として、昨年10月から本年１月までの間にインフルエンザ予防接種を受けられた方へ費用の一部助成を行い、本年２月末までに2,188名の方からの申請があり助成金をお支払いしました。**「定額小為替証書」を受け取られた方は、お早めにゆうちょ銀行か郵便局で現金に引き換えてください。**

公告

第３１２号	平成 30 年 ３ 月 １ 日	●任意継続被保険者の標準報酬月額について	上限360,000円

健康保険組合からのお知らせ

○ご家族に異動があったときは届出をお忘れなく

お子様の卒業・就職などで異動が多くなる時季です。

就職などで扶養から外れるときは、対象となる方の保険証を添付し会社を通じて届け出てください。

○医療費のお知らせをお送りしました

今回のお知らせは29年9月から12月に受診した医療費と11月から30年2月に支給決定した柔道整復施術療養費についてお送りしました。

○ジェネリック医療品利用促進のお知らせを対象者に送付しました

医療費節減に大きな効果があることから安価で安全なお薬に切り替えてみてはいかがでしょうか。

お気軽にかかりつけ医や薬局でご相談されますようお願いします。

健康保険組合の現況　〈平成30年１月末現在〉

1. 事業所数	18社	4. 平均年齢	40.01歳（男 40.66歳、女 36.21歳）
2. 被保険者数	3,965人（男 3,389人、女 576人）	5. 被扶養者数	4,377人
3. 平均標準報酬	354,156円（男 372,227円、女 247,830円）	6. 前期高齢者数	141人